# 競泳女子200平

# 金藤 金

# 岩崎以来３人目

＜女子200メートル平泳ぎ決勝＞力泳する金藤理絵

【リオデジャネイロ共同】リオデジャネイロ五輪第７日の11日、競泳女子２００メートル平泳ぎ決勝で、日本競泳陣の主将を務める金藤理絵（27）＝Ｊａｋｅｄ＝が２分20秒30で優勝した。競泳女子で日本の金メダリストは５人目で、この種目では１９３６年ベルリン五輪の前畑秀子、92年バルセロナ五輪を日本勢最年少の14歳で制した岩崎恭子以来３人目となった。

日本選手団の「金」は７個目で、競泳では男子４００メートル個人メドレーの萩野公介（21）＝東洋大＝に次いで二つ目。

金藤は２００８年北京五輪７位で、12年ロンドン五輪は代表入りを逃した。今年４月の日本選手権で２分19秒65の日本新記録を出した。調整も万全だった今大会は実力を出し切り、五輪と世界選手権を通じて初めて表彰台に立った。

男子２００メートル背泳ぎ決勝の入江陵介（イトマン東進）は１分56秒36で８位に終わった。

金藤理絵の話　信じられない。加藤コーチを信じ続けてきて本当に良かった。家族だったり、加藤コーチの家族にも応援してもらった。


山形新聞

発行所
山形新聞社
山形市旅篭町2-5-12
電話 代表023（622）5271


Copyright(c)2016
Yamagata Shimbun


2016年
8月12日
〈金曜日〉

電子速報版

やましんe聞
特別号外


購読申し込み
フリーダイヤル
0120-81-8040

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。